



所沢市生活支援体制整備事業 高齢者のデジタルデバイス解消の歩み



社会福祉法人所沢市社会福祉協議会

目 次

■はじめに	1
■生活支援体制整備事業とは	2
■高齢者デジタルデバイド解消の歩み	
(1)スマホ教室開催のきっかけ(令和3年度)	3
(2)スマホ教室の広がり(令和4年度)	4
(3)スマホサポーター養成講座の実施(令和4年度)	4
(4)スマホサポーターの活躍(令和5年度)	6
(5)スマホカフェの立ち上げ(令和5年度)	7
(6)今後について	7
■所沢市民の皆さまへ	
高齢者向けの生活支援サービス・地域交流活動(地域資源)がインター ネットで検索できます	8
■地域包括支援センター等(SC)一覧	9

【略字表記】 この冊子では、次の用語については、()内の表示を用います。

- ・生活支援コーディネーター(SC)
- ・地域包括支援センター(包括)
- ・社会福祉協議会(社協)
- ・コミュニティ・ソーシャル・ワーカー(CSW)

■はじめに

所沢市では、平成27年10月から生活支援体制整備事業が始まり、第1層(所沢市全域)・第2層(各日常生活圏域)の生活支援コーディネーター(SC)を中心に、地域の実情に応じた効果的な活動が行われるよう必要な支援を行っています。

新型コロナウイルス感染症により「人と接触を避ける」オンラインでのサービスの利用拡大が求められ、デジタル活用ができず情報が届かない高齢者が多くみられました。

また、5類移行後も行政手続きをはじめとする情報の入手がより一層デジタル化され、それにより、デジタル活用に不安がある高齢者の社会的孤立が懸念されています。

このたび、所沢市での高齢者のデジタルデバイドの解消を目的とした第1層 SC の3年に渡る取組をまとめました。

高齢者がデジタル社会の利便性を実感し、様々な情報を得ることで、最後まで、いきいきと楽しく暮らせるように、地域住民を中心に関連機関とネットワークを構築し、一歩ずつ進んでいきます。

今後、地域ケア会議等の参考資料になると幸いです。

※デジタルデバイドとは？

インターネットやパソコン、スマートフォンを利用できる人とそうでない人との間に生じる格差のこと。情報格差のことを言う。



※生活支援コーディネーターとは？

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者のことを言う。

第1層生活支援コーディネーター(所沢市全域)…所沢市社会福祉協議会

第2層生活支援コーディネーター(各日常生活圏域)…地域包括支援センター(14か所)

生活支援体制整備事業とは

生活支援体制整備事業は、法律上、「日常生活の支援及び要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止」の体制整備を目的として実施するものです。

単に高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけを指すものではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人一人の生きがいや自己実現のための取組を支援して、生活の質の向上を目指すものです。

そのための、担い手養成と地域資源の開発を行い、高齢者を中心に様々な人と人がつながり、支え合いながら暮らしていけるような地域支え合い活動を促進します。

☆SC 通信

SC通信No.10では、気軽に相談して頂けるよう、親しみやすいように顔写真付きで第1層SC、第2層SCを紹介しました。

所沢市生活支援コーディネーター SC通信 No.10
2023年6月発行

あなたのまちの、生活支援コーディネーターです！

生活支援コーディネーター(SC)とは？
生活支援コーディネーター(SC)は、地域の様々な活動をつなげ、組み合わせる調整役です。ニーズに合わせた地域活動の紹介や、活動をつくるお手伝いをしています。所沢市内には、高齢者の相談窓口である地域包括支援センターが14ヶ所あり、全てに生活支援コーディネーターが配置されています。今回の通信では、市内で活動するSCをご紹介します！

**西側の地区をご紹介します！
裏面では東側の地区と
市内全域の担当をご紹介します！**

「生活支援サービス・地域交流活動(地域資源)」の情報をお届けしています！
「所沢市地域資源情報サイト トコまっぶ」
<https://chihiki-kaigo.casio.jp/tokorozawa>

あなたのまちの、生活支援コーディネーターです！

<p>富岡地区</p> <p>趣味:中国茶をたしなむこと 地域の方へ一言:どこかで会ったらお声をかけください!</p> <p>鈴木(すずき) 連絡先:2942-0067</p>	<p>並木地区</p> <p>趣味:保護した猫とたわむれること 地域の方へ一言:何でもお気軽に相談してください!</p> <p>上野(うえの) 連絡先:2943-7333</p>
<p>所沢地区</p> <p>趣味:散歩 地域の方へ一言:安心して暮らせる所沢地区と一緒に作っていきましょう!!</p> <p>青木(あおき) 連絡先:2926-4426</p>	<p>柳瀬地区</p> <p>趣味:読書・古本屋巡り 地域の方へ一言:柳瀬地区と一緒に盛り上げましょう!</p> <p>根本(ねもと) 連絡先:2951-8887</p>
<p>松井西地区</p> <p>趣味:お菓子作り始めました! 地域の方へ一言:日頃からつながりのある地域づくりを目指しています!</p> <p>服部(はっとり) 連絡先:2994-1615</p>	<p>松井東地区</p> <p>趣味:お花を育てる・生け花 地域の方へ一言:皆さん、血圧を測ってほしいです!</p> <p>竹内(たけうち) 連絡先:2951-5500</p>
<p>吾妻地区</p> <p>趣味:ピオーソと簡単野菜作り 地域の方へ一言:やりたいこと、気になることがあったら気軽に教えてください!</p> <p>大倉(おおくら) 連絡先:2929-6965</p>	<p>東側の地区をご紹介します！ 裏面では西側の地区とSCの役割をご紹介します！</p>

SCと一緒に地域へGo!Dash!
趣味:YouTube(株・ダンス動画)を見ること
河野(かわの) 市内全域を担当しています!
二人から地域の方へ一言:所沢市全体を笑顔にあふれる地域にしましょう! 池畑(いけはた)

【発行・問い合わせ先】
所沢市社会福祉協議会 地域福祉推進課 第1層生活支援コーディネーター
電話:04-2925-0041 FAX:04-2925-3419
メール:00411(ゼロゼロヨンイチエル)@toko-shakyo.or.jp



※この事業は所沢市からの委託を受けて所沢市社会福祉協議会が実施しています。

※所沢市では、生活支援コーディネーターの活動内容等を紹介している

「SC通信」「SCタイムズ」を発行・配信しています。




「SCタイムズ」
はこちらから

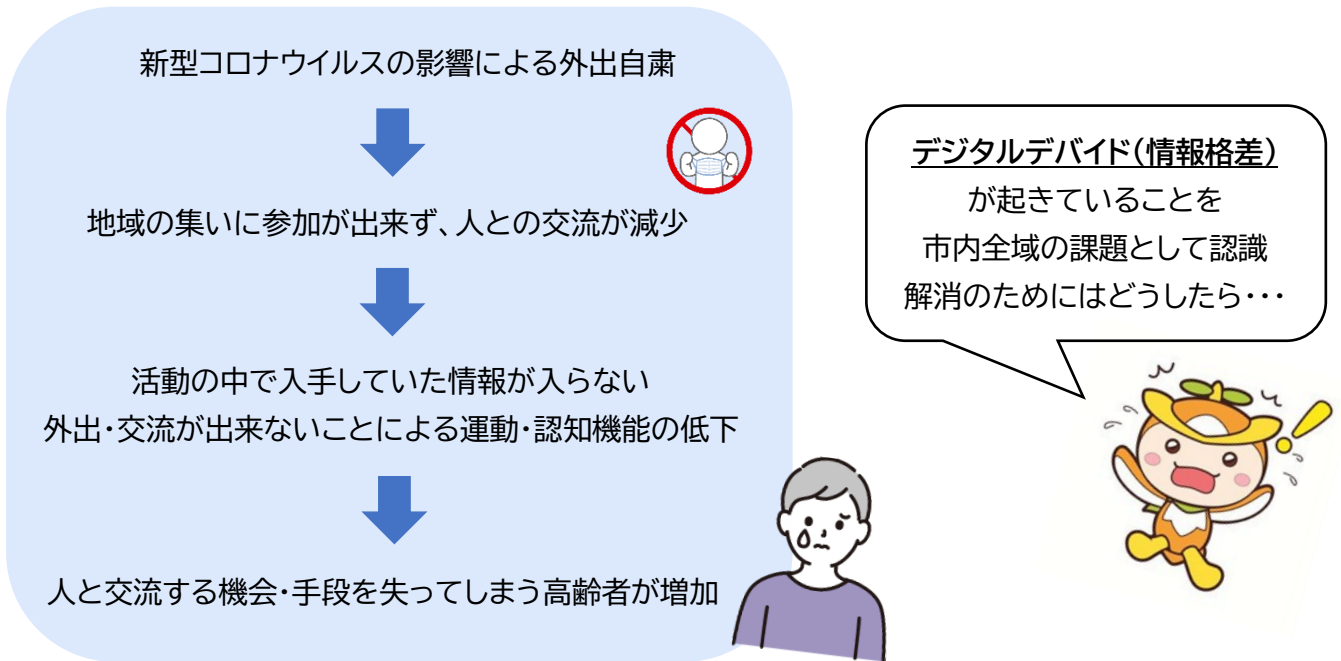
「SC通信」
はこちらから

■高齢者デジタルデバイス解消の歩み

(1)スマホ教室開催のきっかけ(令和3年度)

開催のきっかけは、コロナ禍で外出、交流の場が減少したことにより、今まで得られた情報が得られなくなり、情報難民となる高齢者の増加が課題として現れるようになりました。

最もそれを感じさせたのは、新型コロナウイルスのワクチン接種の予約について、各まちづくりセンターで高齢者の支援を行わなくてはならない状況があったことです。そこで、デジタルデバイスと言われる情報格差を大きく感じる事となり、その解消に向けてスマホ教室という形で動き始めました。



スマホ教室の開催



令和3年度は講師を探すところからスタートし、手探りの中、一部の地区で始まった教室でしたが、コンスタントに参加者が集まり、ニーズがあることが分かり、各地区に広がっていきました。

そこで、講師としてお手伝いいただいているのが、(株)ソフトバンク等のスマホアドバイザーであり、所沢市におけるデジタルデバイスの解消と一緒に取り組んでいます。



スマホって使えてくると楽しい!



(2) スマホ教室の広がり(令和4年度)

令和4年度にはスマホ教室が大いに各地区に広がり、1層SCが参加した講座だけでも19か所、それ以外にも数多く講座が開催され、主催は各地区の生活支援コーディネーターを始め、まちづくりセンターやボランティア団体にまで広がりを見せていきました。

2年目となり、デジタルデバイドの解消ということについて、生活支援コーディネーターだけでなく、地域住民も感心を示すようになったことが分かります。



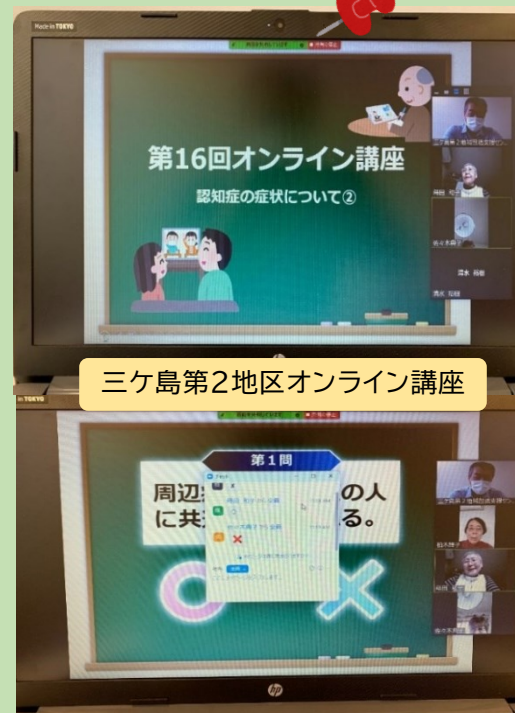
まちづくりセンター主催



ボランティア団体主催



新所沢地区
夏のボランティア体験



三ヶ島第2地区オンライン講座



松井西地区

(3) スマホサポーター養成講座の実施(令和4年度)

第1層SCとして各地区での講座を見ていく中で、教室についていけない参加者が複数いることを課題として感じるようになりました。ついていけない理由は、難聴で聞こえない、メモを必死にとり頭に入っていない、指示と違うところに触れていることに気づけない等、様々でした。

参加者の多くは80代以上の方なので、使い慣れていない、家族に言われて変えたばかりの方も多いう状況です。中には充電が切れていることにも気付かない、常に電源を入れている方もいました。

そこで、その方々を支援するボランティアの要請を行うことを考え、スマホサポーターとして養成講座の実施を企画しました。

スマホサポーター養成講座の開催



社協が養成する地域福祉サポーターやシニアアカデミー等の受講者を対象に 2 回連続講座として開催し、1 回目 17 名、2 回目 14 名が参加してくれました。

講座は社協 CSW が務め、内容はスマホの使い方基礎編やグループワークでお互いに操作を教え合ってもらおう等で実施しました！

当日の講座の様子



スマホサポーター養成講座

所沢市社会福祉協議会
地域福祉推進課

第1回講座
コーディネーター
河野・池崎

CSW (コミュニティソーシャルワーカー)
TEL:04-2925-0041

講師である CSW が作成した当日資料

受講後、養成講座参加者の中で、8 名の方が実際にスマホサポーターとして各地区で開催しているスマホ教室に参加してくれました！



スマホサポーターの役割

- 参加者の隣に寄り添い、声掛けやちょっとしたお手伝いをする
- 「やってあげる」のではなく見守りながら支える



サポーター自身も役割、やりがいを感じ、地域とつながり、お互いに交流するきっかけとなっています！



～講師を務めた CSW より～
スマホサポーターだからと言って、特別な知識が必要な訳ではありません。見守りながら、心と困った時の身近な存在でいてほしいと思っています。



当日の様子は
こちらから

(4)スマホサポーターの活躍(令和 5 年度)

令和 5 年度には、更にスマホサポーターの活動の機会は増え、地区を超えて活動をしてきています。サポーターの役割でお伝えしている、「参加者の隣に寄り添い声掛けやちょっとしたお手伝いをする」「見守りながら支える」ということを、サポーター全員がその思いを持って活動してくれているので、参加者を見守り、自分自身も楽しんで役割を持って活動できる場として定着しつつある状況です。

令和 5 年度もサポーター養成講座を開催し、参加者全員の 15 名の方がサポーターとして活動の希望があると回答してくれました。



スマホサポーターの活躍の様子



各地区のスマホ教室へスマホサポーターとして参加！



～実際のサポーターの声～



スマホサポーターとして活動しながら、一緒に操作を学んでいます。
参加者から笑顔がこぼれる瞬間が好きです。
楽しみながら、やりがいを感じています。

二次元コードを読み取れるようになり、地域活動に参加することができた高齢者が少しずつ増えています。
私たちと一緒に、スマホ応援しませんか？スマホサポーター募集中！



(5) スマホカフェの立ち上げ(令和5年度)

柳瀬地区で、地域の介護付きホームの全面的な協力を得て、スマホカフェの立ち上げ支援を第2層SC、スマホサポーター、(株)ソフトバンクと共に行いました。

スマホカフェに定期的に参加することは、デジタルデバインド解消の目的のほか、アクティブシニアの活動や社会的孤立を防ぐ大切な居場所となりました。



こんなサロンが欲しかった。
忘れちゃっても来月聞けるから安心。
ゆったりとした雰囲気が好き。



近隣のスマホショップ、アドバイザーとも顔なじみになりました



コーヒーやお菓子で、ほっと一息!



スマホサポーターと一緒に
わからないことを解決していきます



(6) 今後に向けて

これまでの3か年の活動を踏まえて、今後もデジタルデバインドの解消に向け、スマホ教室やスマホカフェのニーズが高まっています。現状、スマホサポーターの人数が不足していることもあり、スマホサポーター養成講座を実施することが求められています。養成講座を実施する際は、第2層SCと協力しながら、サポーターになりうる方の発掘、各地域への周知啓発が必要です。

今後は、地域住民とネットワーク体制を整え、スマホカフェの新規立ち上げ、既存のサロンへのスマホサポーター活動等の支援を継続していきます。

所沢市民の皆さまへ

高齢者向けの生活支援サービス・地域交流活動（地域資源）がインターネットで検索できます

所沢市では市民の方が地域にある「生活支援サービス・地域交流活動（地域資源）」の情報を簡単に検索して活用して頂ける環境づくりを目的として、「**所沢市地域資源情報サイト トコまっぴ**」を公開しています。お近くの地域資源が検索できますので是非ご覧ください。

このホームページは、高齢者の日常生活における多くの困りごとの支援情報を提供する Web サイトです。地域の皆さんによる「生活支援サービス」や「地域交流の場」などの様々な情報から、**目的や地図によって**、複数の情報をまとめて検索できます。



所沢市民

トコまっぴ

検索

トップページ <https://chiiki-kaigo.casio.jp/tokorozawa>



★キーワードや住所、分類、地区、募集状況などを組み合わせて、検索可能です

条件を選ぶ



対象リスト



QRコード※

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



詳細を表示



簡単操作マニュアルのダウンロードはこちら

所沢市役所のホームページはこちら

所沢市社会福祉協議会のホームページはこちら

生活支援サービス・地域交流の場（地域資源）



地域包括支援センター等（SC）一覧

地区担当のSCは地域包括支援センターにありますので、高齢者の生活支援に関わる情報、活動団体、募集情報などは、お住まいの地域を担当している地域包括支援センターまでお問い合わせください。市全体に関しては、社協までお問い合わせください。

センター名称	センター所在地	電話番号	担当地域
		FAX番号	
所沢 地域包括支援センター	御幸町1-16-207 所沢スカイライズ タワー	2926-4426	日吉町・東町・旭町・御幸町・寿町 元町・金山町・有楽町・北有楽町 喜多町・宮本町・西所沢・星の宮 くすのき台1丁目～2丁目
		2926-4422	
松井東 地域包括支援センター	下安松963-4	2951-5500	松郷・下安松・東所沢和田
		2941-2221	
松井西 地域包括支援センター	上安松1283-4	2994-1615	西新井町・東新井町・牛沼・上安松 くすのき台の一部
		2994-1612	
柳瀬 地域包括支援センター	坂之下941-3 (特別養護老人ホーム 東所沢みどりの郷内)	2951-8887	坂之下・城・本郷・日比田・亀ヶ谷 新郷・南永井・東所沢
		2945-6878	
富岡 地域包括支援センター	中富1617 (介護老人保健施設 さんとめ内)	2942-0067	中富・下富・神米金・北岩岡・北中 岩岡町・所沢新町・中富南
		2942-3588	
新所沢 地域包括支援センター	緑町3-12-17	2937-7105	緑町・泉町・向陽町・青葉台 榎町・けやき台
		2937-7106	
新所沢東 地域包括支援センター	松葉町11-1 マルハビル5階	2968-8899	弥生町・美原町・北所沢町・花園 松葉町
		2968-7789	
三ヶ島第1 地域包括支援センター	三ヶ島5-551 (ケアハウス 所沢けやき内)	2947-2837	三ヶ島・鞆谷・堀之内・林・和ヶ原 西狭山ヶ丘
		2949-5301	
三ヶ島第2 地域包括支援センター	東狭山ヶ丘 6-2835-2 (特別養護老人ホーム 康寿園内)	2926-7800	東狭山ヶ丘・狭山ヶ丘・若狭
		2946-8050	
小手指第1 地域包括支援センター	北野3-1-18 (特別養護老人ホーム ロイヤルの園内)	2947-1211	上新井・小手指元町・小手指南 小手指台・北野・北野南・北野新町 小手指町5丁目
		2947-1223	
小手指第2 地域包括支援センター	小手指町2-12-7 セイザン小手指1階	2968-3311	小手指町1丁目～4丁目
		2968-3319	
山口 地域包括支援センター	山口5257-3	2928-7525	山口・上山口
		2928-7526	
吾妻 地域包括支援センター	久米1538-9	2929-6965	北秋津・東住吉・西住吉・南住吉 久米・荒幡・松が丘 くすのき台3丁目
		2925-6600	
並木 地域包括支援センター	中新井3-20-35- 107	2943-7333	こぶし町・若松町・下新井・中新井 並木・北原町
		2943-8558	
所沢市社会福祉協議会 地域福祉推進課	泉町1861-1 (所沢市こどもと福祉の 未来館3階)	2925-0041	所沢市全域
		2925-3419	

※ 担当地域については、一部異なる場合があります。

※ 地域包括支援センターは、所沢市の委託により社会福祉法人等が運営しています。

担当課：高齢者支援課

TEL：2998-9120

FAX：2998-9138

制作・発行 所沢市

問合せ先 所沢市社会福祉協議会

住 所 所沢市泉町 1861-1

所沢市こどもと福祉の未来館 3 階

電 話 04-2925-0041



※所沢市は、「生活支援体制整備事業 第1層生活支援コーディネーター」の事業を、
所沢市社会福祉協議会へ委託しています。